

第58回 岡山県高等学校総合体育大会バスケットボール競技の部 兼
令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 岡山県予選会

日時	2019年6月16日	12:00	男子	決勝
会場名	笠岡総合体育館			Mコート 第Ⅱ試合

○ 商大附属 96	$\left\{ \begin{array}{l} 17 - 22 \\ 32 - 16 \\ 21 - 27 \\ 26 - 16 \end{array} \right\}$	81 岡山工業 ●
-----------	--	-----------

審判名	クルーチーフ	前花直哉					1stアンパイア	柏木琢磨	2ndアンパイア		大嶋将之		
選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル	選手名	背番号	得点	3ポイント	2ポイント	フリースロー	ファウル
田村 潤	4	5	1	1		3	相澤 栄太 (C)	4	0				
槇尾 青葉	5	0					木岡 裕太 *	5	25	3	8		1
井上 成也 *	6	28	3	7	5	2	神田 健登	6	0				
櫻木 翔	7	0					青木 大聖 *	7	11		5	1	5
河野 彪雅	8	0					浅野 裕哉	8	-				
深津 章太 *	9	15	1	5	2	2	林 大翔	9	-				
脇 真大 (C) *	10	35		14	7	2	近藤 直希 *	10	13		6	1	5
平尾 貫太郎	11	-					東 正汰	11	-				
福田 翔	12	-					奥田 健太郎	12	0				
川合 正也	13	-					小林 海斗	13	0				
崎濱 秀平 *	14	7	1	2		3	星島 律孔	14	4		2		2
崎濱 秀太 *	15	6	2			4	奥山 樹一	15	-				
吉田 英真	16	-					大高 透也	16	-				
田中 太陽	17	-					難波 遥希 *	17	7		3	1	4
中村 晴	18	-					小椋 大雅 *	18	21	5	2	2	3
合計		96	8	29	14	16	合計		81	8	26	5	20

戦評

1Q 両チームともマンツーマンディフェンスで試合がスタートした。岡工の⑩のゴール下や⑦のジャンプシュートなどで得点を重ねた。商大も⑩のドライブや⑮の3Pなどで得点を重ね8-10とした。残り6分で岡工が速い展開から連続6得点し、8-16としリードを広げ、たまた商大はタイムアウト。タイムアウト後、商大の⑩のドライブから流れを作り、連続8得点を上げ、残り2分で16-16と同点に追いついた。岡工は同点に追いつかれるも⑩のドライブなどで得点を着実に重ね17-22と5点差で1Qを終えた。

2Q 2Qも岡工は⑩のステップインや⑩の3Pで得点を重ねた。商大も⑥の3Pで得点を重ねたが、残り8分で20-27と岡工がリードを広げた。その後商大は⑩がドライブやリバウンドからのゴール下を決め、連続8得点を上げ28-31と点差を縮め、残り5分で岡工はタイムアウト。しかし、タイムアウト後も商大の流れは止まらず、⑨の速攻や3Pで点を重ね、残り4分で33-33と同点に追いつき、その後⑥のドライブにより逆転をした。岡工は残り3分に⑦のファウルが4つになり交代を余儀なくされた。岡工は3-2のゾーンディフェンスに切り替えたが、直後に商大⑥に3Pを決められ、たまたタイムアウトを取った。その後商大は⑥が連続9得点を上げるなど勢いを緩めない。岡工も⑤の3Pや⑭のドライブで応戦したが、49-38と11点差で2Qを終えた。

3Q 前半に続き商大はマンツーマン、岡工は3-2ゾーンで開始。商大が⑩⑨で連続得点するが、岡工も⑩の連続3Pで試合の流れを渡さない。岡工はマンツーマンに切り替え、⑩の身体を張ったプレーで起点を作り、⑦の連続得点や⑤の速攻で55-55の同点に追いつく。4分33秒、商大はタイムアウトをとるが、直後岡工が早い展開で⑤のパスから⑩が3Pを決め、遂に逆転に成功する。そこから商大は⑨⑩、岡工は⑩の連続得点などで両チームとも一進一退の攻防を展開する。しかし岡工⑩のシュートが落ち始めたところを商大が速攻に持ち込むなど、70-65と商大5点リードで3Qを終えた。

4Q 最終Qに入っても両チームとも早い展開から得点を重ねる。岡工は⑩が3Pを決め4点差にするが、商大も④のジャンプシュートや⑥のアシストから⑨が得点し、7分13秒、岡工がタイムアウトをとる。1分後、商大⑩のインサイドプレーでバスケットカウントを奪い、岡工⑦がファウルアウトとなる。それ以降岡工のターンオーバーが続き、一方商大は⑩を中心に徐々に岡工との点差を広げていく。残り3分で90-79の11点差になったところで岡工がタイムアウトをとる。その後、岡工もなんとか追いつこうとディフェンスを強めていくが、商大も残り時間をうまく使いながら点差を維持していく。そのまま96-81で試合終了を迎え、商大附属が県総体初優勝を飾った。

